

座談会

いじめについて 私たちが考えること

平成25年の「いじめ防止対策推進法」制定以降も、全国各地でいじめによると思われる重大事故が発生しています。学校及び教育委員会は家庭や地域と連携協力しながら、いじめ防止対策に取り組んでいますが、当事者である子ども自身に考えてもらうことが、そしてその考えをいじめ防止対策に生かすことが重要と考えています。このため、昨年の2学期に市立中学校7校の生徒会がいじめ防止対策を検討してもらうとともに、10月24日に、中学生7名(各)校生徒会の役員経験者)による話し合いの場を設けました。教育委員会はこれらの取り組みを、現在行っている「東久留米市いじめ防止対策推進基本方針」の改定にも反映させていく考えです。今号は話し合いの概要をお伝えします。

いじめの報道 なにもない

○司会(花房) 連日、「いじめ」が報道されている。平成27年度のいじめの認知件数は、全国で過去最多の22万件あったそうだ。

○上原 いじめによる不登校は、小学生よりも中学生の方が増えていると思う。

いじめが原因で自殺してしまう中学生のニュースをみると、自分で命を断つほどの辛い思いを相手にさせることはいじめではないかと思う。

○古館 強い人が弱い人はいじめることが自殺につながっている報道が多い。

○内山 周りの多くは、いじめに気が付いていないと思う。「いじめ」はあからさまに無視したり、仲間外れをしたりすることだし、暴力に至ってはほかの人が見て分かること。



内山 桃果(ももか)さん
南中学校3年生

教育相談のご利用を

いじめや勉強などの学校生活の悩みは一人で悩んでいないで、教育相談室へ相談してください。
★中央相談室(教育センター内) ☎473・336
★滝山相談室(西中学校隣) ☎475・89

とだ。それを注意しないというのはどうなのか。報道を見て、どうして周りの人が何も言っていないのか。言いたくないのか。言ってもいいから言ってくれませんか。言ってくれませんか。言ってくれませんか。

○中谷 学校でいじめを受けても相談する相手がいなくて自殺してしまったというニュースを見た。「いじめは命を奪ってしまう」こともあることを分かっていない加害者が、自分のちょっとした気持ちから始めてしまったのかもしれない。

○高橋 いじめの報道が増えているのは件数そのものも増えているのかもしれないが、SNSやLINEなどの普及によってその内容がエスカレートしてきているところにあると思う。こういったいじめを100%なくするのは難しいだろう。



高橋 灯生(たかほし)さん
久留米中学校3年生

○小柏 いじめから逃れる手段はたくさんあると思うが、自殺してしまう人が多いため、命を絶つてしまうほどに辛い。「いじめ」に遭っている人に、救いの手を差し伸べるべきだと思う。

○司会 自分や友達が「いじめ」に遭ったことはあるか。

○内山 小学校1年生の時にトイレで水をかけられたことがあり、母親に相談して手紙を書いて解決した。

○古館 本校でも学校に来られない人が数人いる。彼らの力になれることがあればいいと思う、今日は参加した。

○村松 私も小学生の時にいじめを受けた。グループ内で、私だけが知らない内容をほかの人たちが話しているのを聞いて、すごく嫌な気持ちになった。次第にそういうことが多くなり、私以外の人がおそろいの文房具などを持っていて、自分が外されたことに気がついた。

○上原 私の周りにも学校に来られなくなった人がいる。自分の学校だけでなく、市内の中学校からそういう人を一人でもなくしていきたい。

何がどうして なるのかわからない

○司会 「いじめ」と感じるのは人によって違うかもしれないが、学校の中で「これはいじめではないか」「ひどい」「いじめ」がいつか「いじめ」になったか、と思ったことはあるか。

○内山 仲間外れや言葉で傷つけること、荷物を持たせられ、金品を要求するなどもいじめになる。

○上原 周りから見たらじやれ合っただけに見えるように見えても、ターゲットを決めていて、その中の一人にだけ強く押しつけるなどいじめの一つだと思う。

○古館 仲のいいグループに入れない人が、うらやまを持ちからだるうが、その人たちにひどいことを言っているのを見た。すごく傷ついたようだった。

○小柏 学校では、LINEで人の感情をもてあそんだことが問題になった。それもいじめだと思う。
大門中には「大門中いじめ防止基本方針」や基本理念が

制定されている。全校生徒でビデオを見たり、いじめ防止三原則「いじめの環境をつくらず、つくらせず、持ち込ませず」を作っている。

○中谷 「いじめ」というと殴る、仲間はずれにする、暴力を振るうなどが最初に頭に浮かぶが、一番つらいのは言葉でいろいろな言われることではないか。

「死ぬ」「消えろ」と、ごく普通に言う人が多いがそれの一つの暴力で、そこから、ひどい「いじめ」に発展することもあると思う。

○村松 私や周りの友達の経験だが、いじめられる側といじめめる側が1対1ではなく、大抵はいじめられる側の方が多く、いじめられる側が一人だ。相手の人数が多いと自分から言いづらかったり、相手に呑(の)まれて何も言い返せないということがあるのでないか。

○上原 学校では仲がいいグループは必ずできる。そのグループの中で一人だけ違う意見を持つと、「みんながこう言っているのに違う意見を言うのはどうなのか」ということから、グループからその子を外すことにつながることもある。

○村松 LINEやSNSは中学生のほとんどがやっている。クラスにもグループLINEが

○高橋 「いじめ」は「殴る」「蹴る」と思われがちだが、誰かを急に殴ったりはしないと。人間関係の問題があったのではないか。

最初は普通の友達関係でも、筆箱を隠すなどして、「ちょっとからかったら面白かった」などといじめている側が思ってしまったら、そこからいじめに発展してしまう。暴力にはいかななくても、そういう些細(ささい)なことからは始まるのではないか。

○小柏 自分には能力や自分にはない良さを相手を持っていることへの嫉妬もあると思う。逆に、「自分よりタサヤ」など、相手を下に見た場合もある。

○内山 最近のドラマで、「スクールカースト」という言葉が出てきたのが印象的だった。「スクールカースト」はインドのカースト制度のようなもので、学校内での身分格差だ。他人よりも自分がちょっといい立場にいることで優越感を感じるといってもいいが、いじめにつながりかねないと思った。

○上原 学校では仲がいいグループは必ずできる。そのグループの中で一人だけ違う意見を持つと、「みんながこう言っているのに違う意見を言うのはどうなのか」ということから、グループからその子を外すことにつながることもある。

○村松 LINEやSNSは中学生のほとんどがやっている。クラスにもグループLINEが

○古館 大きな行事の後に打ち上げをするのは、学校からは「行ってはダメだ」と言われている。クラスの中で仲がいい人だけを誘うから、周囲の方に迷惑がかかってしまうのはもちろんだが、仲間はずれをつくることがあるからだ。

自分もそういうことは学校

いる。クラスにもグループLINEがつかわれていて、半分以上が入っている。そうなること、〇〇さんからこういうことされてちょっと嫌だった」といことを相手と1対1で顔を見ながら言うのではなく、LINEに書いてしまつと悪口と思われ、またそこからいじめに発展していくこともあると思う。

○中谷 上原さんの言うとおり、私の学校でもグループに分かれてしまつことが多

い。陰口を言っていた子に別の子が「その子はいい子だよ」とグループ内で言うので、「何でそういって言うのよ」と、かばおうとしたその子もいじめられることがある。

○司会 自分と他人の意見は違うものだからというものは理解していても、そう言われると「何で」と思ってしまう。「私はこう思う」と互いに自分の意見をもつことは大事なのだが…。

○高橋 いじめている側には「いじめていい」という自覚がなく、また、おそろく学校生活が充実していないから、学校生活の中心が「いじめ」になってきているのだと思う。大げさに言うと、「生きがい」のように思ってしまうのではないか。

○古館 大きな行事の後に打ち上げをするのは、学校からは「行ってはダメだ」と言われている。クラスの中で仲がいい人だけを誘うから、周囲の方に迷惑がかかってしまうのはもちろんだが、仲間はずれをつくることがあるからだ。

自分もそういうことは学校